



上山小学校「風のたより」

令和5年5月2日（火） 校長 有谷孝彦



学校経営目標：ふるさとを愛し、
自らの未来を切り拓く児童を育成する



4年ぶりの育友会総会！

新緑がとてもまぶしいです。ついひと月前の桜の季節とはまったく違う様相に季節の移り変わりを感じます。子どもたちも自分の学年を間違えずに言えるようになりました。新1年生も私のことを園長先生と呼ばなくなりました。（*^^*）



さて、4月28日（金）には4年ぶりの育友会総会が開催されました。予め用意していた座席が足りないほどの出席に、子供の教育に寄せる関心の高さを改めて感じたところです。私たちも気を引き締め直して職務に専念したいと思った次第です。総会では、今年のスローガンである三つの上山小「情やま笑」「上やま昇」「常やま勝」についてお話させていただきました。感情は笑顔で、自分を高める上昇志向をもって、心地よい競争の中で自分に打ち勝つ意識と耐性を育てていきます。学校生活の中だけではどうしても制限がありますので、保護者、地域の皆様と協働しながら育てていきたいと考えております。ご協力の程、よろしくお願いたします。



みんなをすき」

金子みずぐ

わたしはすきになりたいな、
何でもかんでもみいんな。

ねぎも、トマトも、おさかなも、
のこらすすきになりたいな。

うちのおかずは、みいんな、
かあさまがおつくりなつたもの。

わたしはすきになりたいな、
だれでもかれでもみいんな。

お医者さんでも、からすでも、
のこらすすきになりたいな。

世界のものはみいんな、
神さまがおつくりなつたもの。

体育館の書について

上山小学校の保護者や地域の皆様の多くの方々が上山小学校卒業生でいらっしゃいますので、体育館の正面に飾られている書についてはご存知の方も多くいらっしゃると思います。そのど真ん中に飾られているのが「正観」と書かれた書です。故人野崎梅堂先生の書であることはわかっております。また、日本国語大辞典によると「正観とは：観ずる心と観ぜられる対象とが相応すること」と書かれてありました。私の頭では、いまいちよくわかりませんが、観る者の心が観られている人・もの・ことと一体化することかなと理解しています。植物の様子をうかがって水を与えたり、求めている人に応えたりすることなのかと考えています。正しく観て、それに応えることなのでしょう。子どもたちにどのように噛み砕いて話そうか思案中です。



運動会の練習がんばっています！

世の中は、黄金週間の真ただ中ですが、子どもたちは来る運動会（21日）に向けて、集団行動やかけっこ、ダンス、応援の練習に励んでいます。今年の運動会は、1日開催できないものか、職員会議で協議したり、保護者の声や地域の皆様のご意見を勘案したりしたのですが、今年度も半日開催となりました。お昼に運動場の木陰で



母親や姉と車座になってお弁当を食べたかすかな記憶のある私にとっては、1日開催が魅力的なのですが、学校環境等から致し方ない状況です。

しかしながら、学校の一大イベントである運動会であることには変わりありません。運動会当日だけの思い出とならないように、練習の過程から真剣に取り組んで、心に残る行事にできればと思っております。

気温は心地よいのですが、日差しが強く体力を消耗する練習となりますので、熱中症等には十分に気を付け、水分を補給しながら練習に取り組ませます。

☆上山小のHP「スミレだより」毎日更新しています。QRコードもご利用ください。